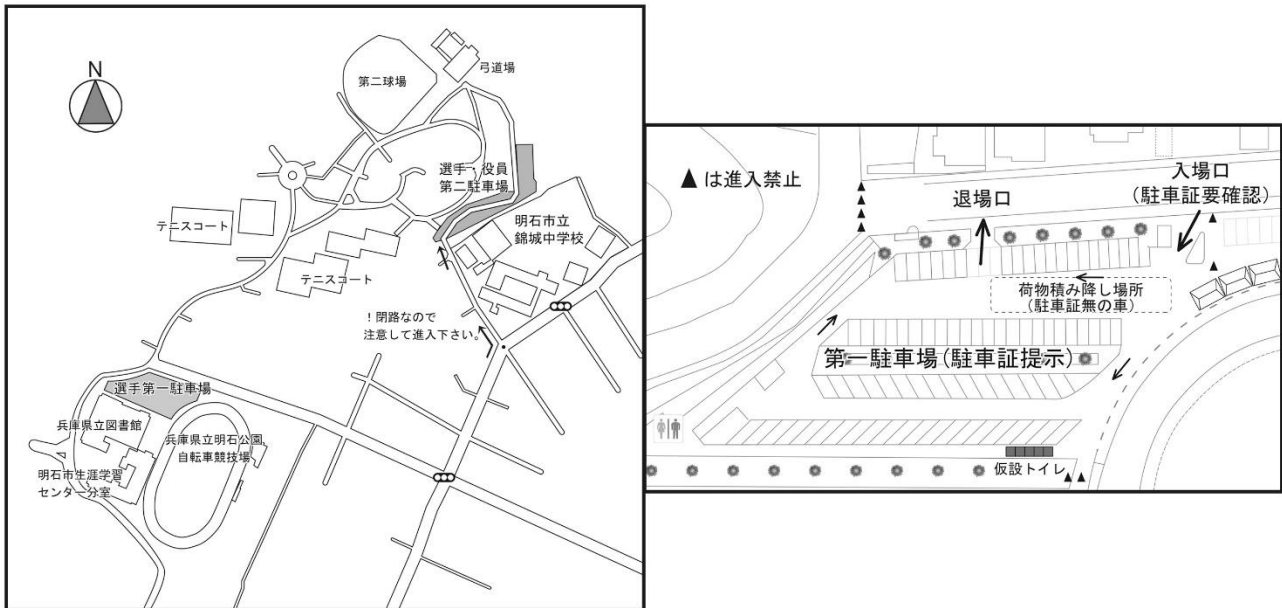


日本スポーツマスターズ2017兵庫大会 テクニカルガイド (v0912)

【共通事項】

1 駐車場

競技場隣接の第一駐車場へは、各連盟へ送付済みの駐車場証を掲示した車のみ駐車出来ます。
ダッシュボード見える場所に置くこと。 区画数に応じて駐車場証を発行していますので、白枠内
駐車スペースの占有はしないで下さい。駐車場証の無い車は第二駐車場を利用願います。



第二駐車場利用の車は、指定された場所で荷物の積み降ろしを行い、速やかに移動して下さい。
駐車場での自転車走行は禁止します。

第一、第二共、駐車場場内及び移動中の事故、駐車中の盗難等について主催者は一切の責任を負いません。公園内での自転車走行についても同様です。また、一般の公園利用者の妨げになるような行為は慎んで下さい。

<開門時間> 9月15日(金) 12:00~18:30
16日(土) 6:00~18:30
17日(日) 6:00~大会終了後仮設の撤去作業を行います。

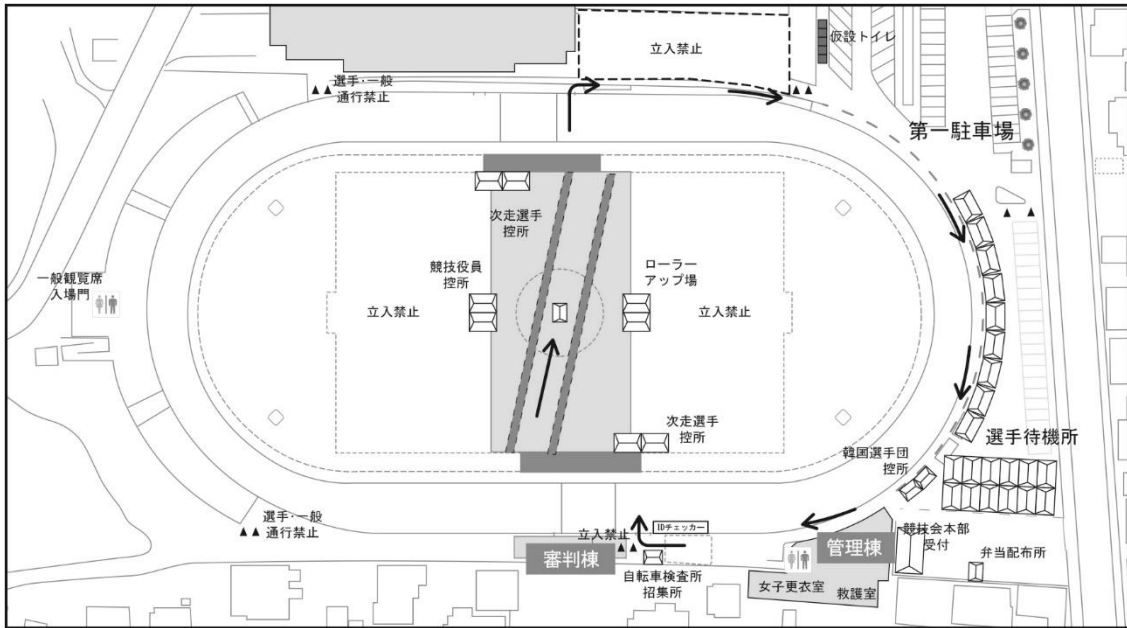
2 選手待機所

テントは1張り10名程度を目安に、地区毎の人数割りで区分しておりますが、混雑する場合は譲り合って利用願います。

選手待機所、駐車場共に公園内の為、法令により火気の使用は禁止されています。

選手待機所内での私設テントでのピット設営、自転車の走行は禁止します。ローラー台等機材の設置についても占有する事なく、譲り合って利用して下さい。貴重品の管理は各自の責任でお願いします。盗難等が発生しましても主催者は一切その責任を負いません。

3 走路への入退場



入場はホームストレッチ側より、退場はバックストレッチ側への一方通行とします。安全の為、一方通行とさせていただきますのでご理解願います。（大会関係者、競技役員、補助員は除く）

入場にはライセンスコントロール時に発行しましたIDカードが必要です。

場内横断通路（人工芝養生）は再発走時のUターン走路として使用する場合のみ乗車を許可します。レーザーシューズでの走路の歩行は禁止します。

2～1コーナーフェンスから車止めの間を通路として使用しますので、ピットとして占有することは禁止します。

審判棟下エリアから南は立ち入り禁止とします、競技場内の縦断は出来ませんので、一般観覧席（スタンド）へは県立図書館等の建物を迂回し園内通路を利用して下さい。

4 フィールド内

フィールド内球技場グラウンドへの立ち入りはブルーシートで覆っている箇所のみ限定します。コーナー芝生部分についても同じく立ち入り禁止とします。

5 救護

競技場内での試合及、練習中の傷病については、日体協の救護マニュアルに従って対応します。日体協の指示により、大会期間中は医師を配置せず、看護師・救急搬送で対応します。

6 ゴミ

会場にはゴミ箱はありません、大会中に生じたゴミは各自で持ち帰り下さい。斡旋弁当の空容器等は業者が回収しますので、時間までに所定の場所へ持参下さい。

7 荷物の輸送について

荷物を送る場合は事前に宿舎と調整して下さい。競技会場での荷物の受け取り、保管は一切行いません。

荷物の引き渡しは第一駐車場、選手待機所にて当事者間で直接行うこと。大会本部で受付及び預かることはしません。

8 ライセンスコントロール

場所 管理棟前 競技会本部受付周辺

1. 9月15日(金) 16:00~17:00
2. 16日(土) 7:00~7:30
3. 16:30~17:00

9 公式トレーニング時間

9月15日(金) 14:00~16:00

- 14:00~ 各20分 最大30名程度 入れ替え制にて実施する。
14:25~
14:50~
15:15~
15:40~

9月16日(土) 7:00~8:00

- 7:00~ 各20分 最大50名程度 入れ替え制にて実施する。
7:20~
7:40~
8:00~ 韓国(9名)

17日(日) 7:00~7:45

- 7:00~ 各15分 最大50名程度 入れ替え制にて実施する。
7:15~
7:30~
7:45~ 韓国(9名)

※注意事項

- (1)練習の入退場はホーム側より入場し、バック側より退場する。入退場の時間を5分設ける。
- (2)役員の指示に従って速やかに移動し、走路を横断する際はアップシューズとし、指示が有るまで乗車を禁止する。
- (3)練習中の事故については、レース中と同じ扱いとし、機材の破損については自己責任とする。

10 監督会議

9月16日(土) 7:50~ 場所 管理棟2階

【競技関連事項】

1 大会特別規則

(1) スプリント

各種別タイム上位4名が1／2決勝へ勝ち上がり、1部を除き5位から8位は5－8位決定戦へ進む。1部の5位は予選タイムで決定する。（上位レースの結果による繰り上げは行わない。）

1・2位決定戦のみ3回戦制、それ以外は1回戦制で行う。

(2) タイム・トライアル

ホーム・バックからの2名同時スタートで決勝のみを行う。

発走は双方の準備が完了した後、12秒のカウントダウンで行う。

(3) 個人パーシュート

ホーム・バックからの2名同時スタートで決勝のみを行う。

発走は双方の準備が完了した後、12秒のカウントダウンで行う。

(4) ケイリン

1部は決勝のみ、それ以外は予選を行う。

3部は予選3組・上位2名が決勝へ、2・4・5・6部は予選2組・上位3名が決勝へ勝ち上がる。順位決定戦は行わない。

(5) ポイント・レース

距離は1・2部が16Km（40周）、3・4部が10Km（25周）、5・6部は6Km（15周）で行う。

スペシャルゼッケンを着用する。配付は自転車検査所で行う。

(6) チーム・スプリント

ホーム・バックからの2組同時スタートで決勝のみ行う。

発走は双方の準備が完了した後、12秒のカウントダウンで行う。

2 補足

(1) ヘルメット

JCF公認及びJKA認定（競輪用）の物に限る。JCF公認は、ヘルメットに貼付されたステッカーにより公認であることが確認できること。

エアロヘルメット（JCF公認条件で「タイム・トライアル系の競技においてのみ使用できる物」と注釈が付いている製品）の使用は次の種目に限って認める。

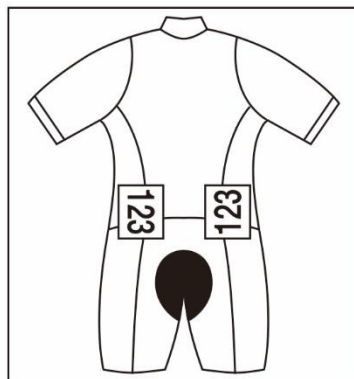
男女スプリント予選、男女タイム・トライアル、男女個人パーシュート、男子チーム・スプリント。練習時の着用は認めない。

(2) シューズカバー

原則、着用は認めないが、雨天時のみコミッセルの指示で認める場合がある。

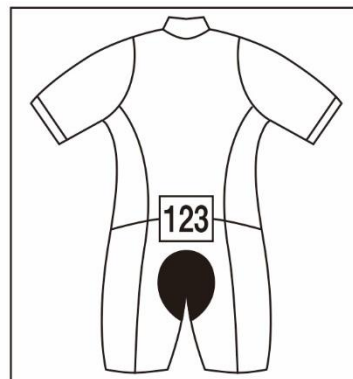
(3) ボディナンバー（ゼッケン）

競走系種目
両腰に向かい合わせ 2枚
間隔は5cm以上



男女スプリント（予選含）
男子ケイリン
男子ポイント・レース

タイム系種目
腰中央に 1枚



男女タイム・トライアル
男女個人パーシュート
男子チーム・スプリント

(4) 禁止事項

競技者はトラック上では音楽プレイヤーや無線装置を身につけたり使用してはならない。但し、練習中の事故防止の場合のみ無線機の使用を認める。

走路保護のためアップオイル等を体に塗ることおよび、レーザーシューズでの走路の歩行を禁止する。

指定された選手待機所以外での選手ピット設営は禁止する。

(5) 競走種目におけるホルダーについて

スプリント、ケイリン、ポイント・レースにおけるホルダーは原則各チームで用意。不可の場合のみ競技役員が代わって行う。

(6) タイム・トライアル種目におけるHB表記について

スタートリストのHB表記はフィニッシュ位置を示すが、500mTTに限りスタート位置を示す。

(7) フライング等による再スタートについて

フライング等、再スタートが認められる場合は、速やかに発走台に戻れる場合を除き、可能な限り当該種別の最終組に繰下げて行う。

(8) ケイリンについて

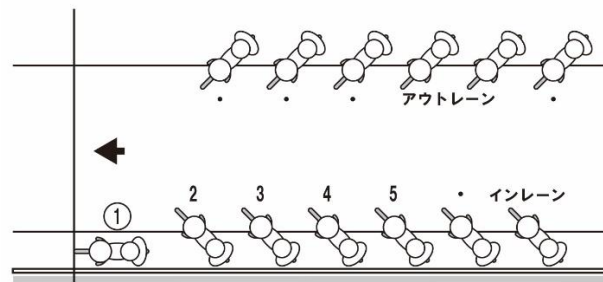
スタート後、少なくとも1周回は、前から発走順にペーサを追走しなくてはならない。

競走距離は1600m（4周）+センター・ラインからフィニッシュ・ラインで、ペーサの離脱は2周回を完了したホーム側・センター・ラインである。

ペーサが離脱するまでの間にその前輪前端を追い抜いてはならない。

(9) ポイント・レースについて

各組1番車のみスタートラインを基準にスプリンターレーンへ、以下1・2部は10番、3・4部は8番、5・6部は6番迄がインコース、残りの選手はアウトコースでそれぞれ斜め進行方向に向いホルダーにより整列支持される。



ホルダーは原則各チームで用意するが、出来ない場合は競技役員が代わって行う。ホイッスルによる暫定スタートの後、指示が有る迄ホルダーは動いてはならない。

(10) 賞典

各種目、種別毎、1～3位に表彰式を行う。晴天時はホームストレッチ審判棟前、荒天時は競技会本部テントにて行う。4位以下の入賞者には賞状の授与のみとする。

【駐車場利用についての注意事項】

選手第一駐車場へは駐車証を掲示した車のみ入場できます。駐車証の無い車は第二駐車場を利用して下さい。(駐車場内の場所の指定はいたしません)

時間帯によっては、入場車が集中する事が予想されます。入場後は速やかに駐車を完了して下さい。

区画数に応じて駐車証を発行していますので、白枠駐車スペースの占有はしないで下さい。

大型車につきましてはあらかじめ指定されたスペースを利用願います。

駐車場内、選手待機所共に自転車の走行は厳禁です。

競技場北側の道路は一般道路です、荷物の積み降しはあらかじめ指定された場所【図1】を利用し速やかに行うようにして下さい。

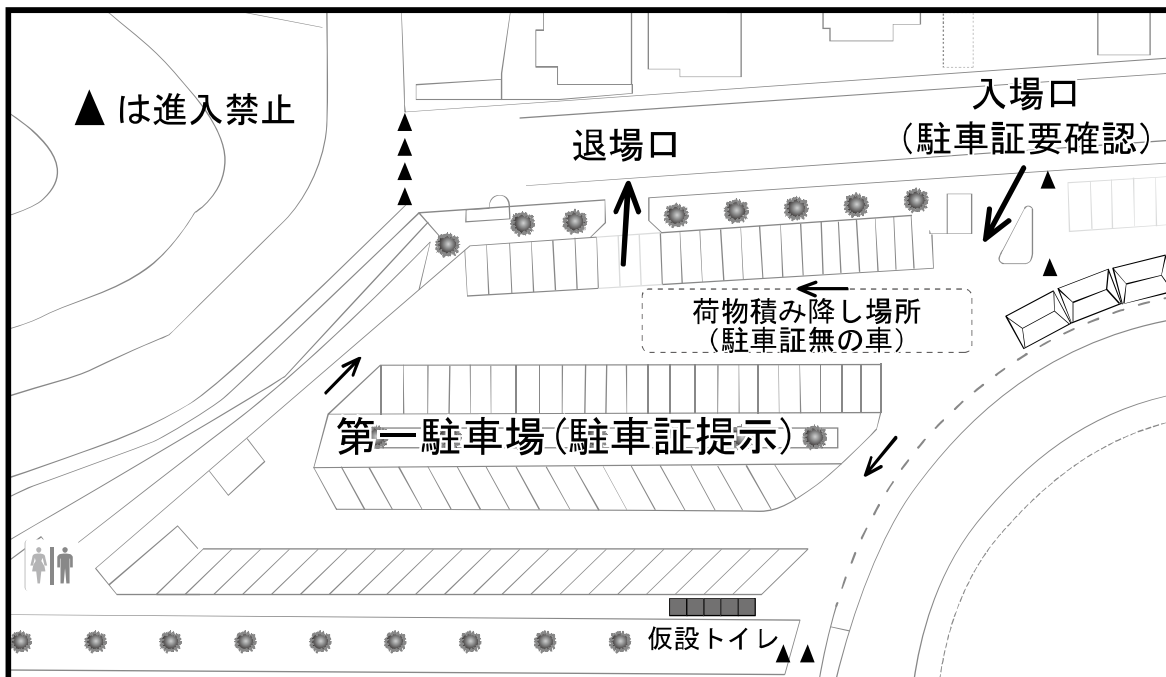
第二駐車場への経路【図2】は狭小路を含みます、近隣住民の生活道路ですので、十分に安全確認のうえ進入願います。

第二駐車場（グレーで示した箇所）は駐車区分の表示がありませんので、スペースを有効に使えるように駐車願います。会場までは公園ない通路も利用出来ますが、公園利用者の妨げになるような行為は慎んで下さい。

駐車場、選手待機所とも公園内ですので、火気の使用は厳禁です。

駐車場内及び移動中の事故、盗難などのトラブルにつきましては、主催者は一切の責任を負いません。

【図1】 第二駐車場利用車の荷物積み降ろし場所



【図2】 第二駐車場への経路図

